

令和7年 東通村消防団出初式



2月1日、東通村体育館において、令和7年東通村消防団出初式が挙行されました。

参加した坂本 義彦団長並びに村内20分団178名の団員に加え、特別参加の防衛装備庁下北試験場消防隊が、畑中 稔朗村長の観閲を受け、新年における防火・防災への決意を新たに誓いました。

式では、現況報告に続き、通常点検、砂子又八幡宮への参拝、車両点検、纏振り演技が執り行われ、坂本団長は、能登半島地震を振り返り「一層の訓練に励み、消防人としての自覚と誇りを忘れることなく、日常活動に精励したい」と誓いの挨拶を述べました。

空気が乾燥する冬と春は火災が起きやすい季節です。村民一人ひとりが、火の取扱いには注意して、防火に取り組みましょう。



坂本 義彦団長



畑中 稔朗村長



奥島 涼子教育長



川端 一松村議長



東通村消防団 本団



砂子又八幡宮 参拝



砂子又八幡宮 御神酒の撒饌



車両点検



纏振り演技



纏振り演技



坂本団長による挨拶



号令で答礼する全団員